

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公開番号】特開2005-251159(P2005-251159A)

【公開日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2005-036

【出願番号】特願2004-275944(P2004-275944)

【国際特許分類】

**G 06 F 13/00 (2006.01)**

**G 06 F 3/12 (2006.01)**

**G 06 F 12/00 (2006.01)**

【F I】

G 06 F 13/00 5 4 7 V

G 06 F 3/12 C

G 06 F 12/00 5 2 0 H

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月20日(2007.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの宛先に文書を配布する方法であって、

配布されるべき電子文書を表す文書データを受信する工程と、

少なくとも1つのプリンタジョブ言語コマンドを前記文書に関連付けることでジョブを作成する工程であって、前記プリンタジョブ言語コマンドは前記ジョブを配布するための指示を含む、ジョブを作成する工程と、

前記プリンタジョブ言語コマンドに基づいて前記ジョブを少なくとも1つの宛先に配布する工程と、  
を備える方法。

【請求項2】

前記宛先に前記ジョブを配布する前に、文書配布キューに前記ジョブを供給する工程をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記文書配布キューは前記宛先を示さない、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記文書配布キューによって前記ジョブを受信すると、前記文書配布キューにより前記プリンタジョブ言語コマンドを読み出す工程をさらに備える、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記プリンタジョブ言語コマンドが読み出された後、前記文書配布キューによって前記ジョブを宛先キューに配布する工程をさらに備え、前記宛先キューは前記宛先を示す、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記宛先は、画像形成装置、電子メールシステム、ウェブ公開システム、および、文書管理システムからなる群から選択される、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記文書は複数の宛先に配布される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記文書は複数の宛先に配布される、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 9】

少なくとも 1 つの宛先に文書を配布するシステムであって、

配布されるべき電子文書を表すデータを受信する手段と、

少なくとも 1 つのプリンタジョブ言語コマンドを前記文書に関連付けるジョブ作成手段であって、前記プリンタジョブ言語コマンドは前記ジョブを配布するための指示を含む、ジョブ作成手段と、

前記プリンタジョブ言語コマンドに基づいて、前記ジョブを前記少なくとも 1 つの宛先に配布する配布手段と、

を備えるシステム。

【請求項 10】

前記配布手段は、前記ジョブを受信する文書配布キューを備える、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記文書配布キューは前記宛先を示さない、請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記文書配布キューは、さらに前記プリンタジョブ言語コマンドを読み出す、請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記文書配布キューは、前記プリンタジョブ言語コマンドに基づいて、前記ジョブを宛先キューに配布し、前記宛先キューは前記宛先を示す、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記宛先は、画像形成装置、電子メールシステム、ウェブ公開システム、および、文書管理システムからなる群から選択される、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記文書は複数の宛先に配布される、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記文書は複数の宛先に配布される、請求項 13 に記載のシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】文書配布方法および文書配布システム